

琵琶湖の水質は、 いつも見守られています。

琵琶 湖では、47地点の観測ポイントで毎月、定期的に50以上の項目について水質調査が行われています。主な調査の項目は、水温や水の色目、臭気、透明度などの「一般項目」、pH値や総窒素、総リンなどの「生活環境に関する項目」、さらに、人の健康を害する物質の有無が調べられています。また、異常をすばやくキャッチするために、水質を常に監視する水質自動監視装置(水質モニター)が設置され、高速の水質調査船によるパトロールも行われています。

